

杉並ユネスコ協会青年部が広島平和学習



3月27日、杉並ユネスコ協会青年部14人と、付き添い役のお二人（同協会の板倉副会長、河野さん）が、第22回となる広島平和学習（広島スタディツアー）のため、東京から広島へ来られました。

青年部14人は、高校生と大学生が多く社会人が少し、年齢は16歳から25歳までのメンバー。6割の人が初めての参加で、残り4割が2回目以上という顔ぶれでした。

スタディツアーの旅日程は、3月27日～30日の3泊4日。広島ユネスコ協会は、そのうち27日と28日の2日間について、同青年部と相談しながら広島平和学習を計画・実施しました。

27日の被爆体験講話では、小倉桂子さんのお話を聞いた後、若者たちからいくつもの質問があり、充実した会合となりました。28日の国連ユニタール広島事務所での、広島原爆からの復興講演では島津課長が話され、参加者は熱心に聞いていました。また広島ユ協から「広島の高中生らの平和のメッセージ」を紹介した際には、関心を持って聞いて下さり、「もっと聴きたい」との声もありました。





杉並ユ協青年部の皆さんは、29日はユネスコ世界遺産のある宮島を見学し、翌日、東京へ帰られました。

【広島平和学習】

3月27日（月）

13：00 原爆資料館前集合

13：00～14：10 原爆資料館見学

14：10～14：30 歓迎セレモニー（挨拶交換、広島平和学習助成金贈呈）

14：30～15：30 被爆体験講話 講師 小倉 桂子さん

（場所 原爆資料館地下1階 会議室1）

3月28日（火）

13：00～14：20

- ・ 広島からの復興について講演（60分）

講師 国連ユニタール広島事務所 島津課長

- ・ 平和についてのメッセージ集より（高校生、韓国大邱ユネスコ協会等より）

講師 広島ユネスコ協会 内田平和部会長

（場所 国連ユニタール広島事務所（広島商工会議所ビル5階）

（広島ユネスコ協会平和部会長 内田 一士）